

国際ロータリー第 2790 地区 第 8 グループ

創立 1957 年 3 月 23 日

銚子ロータリークラブ会報

第 3297 号 2025 年 2 月 19 日(水)発行

例会場 銚子商工会館 5 階大会議室 (銚子市三軒町 19-4)
TEL0479-23-0750 FAX0479-25-8789

本日のプログラム

「利根川下流部の川づくり」

利根川下流河川事務所 副所長 櫻井 真一様

前回例会報告 (2 月 12 日)

点 鐘: 寺内 忠正会長

ロータリーソング: 我等の生業

ビジター紹介:

やまとの心さきわい舎 内野 明美様



会長挨拶



皆さんこんにちは。

先週、地区大会参加ご苦労様でした。個人的には 2 日はなかなかきつかったです・・・とは言え、本

会議 1 日目報告、採決が行われたあと、RI 会長代理のパトリック・ダニエル・チサンガさんと共に歓迎晩餐会が行われました。アトラクションとして、ミニコンサート ウクライナのオクサーナ・ステパニウクさんのオペラ歌唱がおこなわれ、元々オペラはあまり聞いたことがないですが、今まで聞いたことがない迫力で素晴らしいものでした。さらにひと音域高い声が出せるそうで、こんな安定した？声がどこから出ている？という感じでした。元ローマ法王ヨハネパウロ二世に招かれて御前演奏をされたそうです。

晩餐会時に思ったのですが、来賓に色々な地区のガバナーがいらして、例えば東京恵比寿、帯広西、水沢、大曲、鹿沼、行田、宇奈月、佐久コスモス、東大阪東、名張、甲府西などがいらっしやってまして、“あれ？という事は、寒郡ガバナーは来ていただいた各ガバナーの地区大会にも出席するのだな” ガバナーは良いこともあるだろうけど、これは大変だなと思いました。

2 日目、お昼すぎまで気が付きませんでした友愛の広場と言うスペースが 1 階に設けられ、米山や希望の風、本年度立ち上がったプラモデル部などの展示も行われてました。ガンプラはドはまりの世代なのですが、久々にみて懐かしくなりました。フードバンクも結構あつまってたように思います。

それと、月曜に前回、合同例会の卓話に来ていただいた千葉科学大学の津村教授のところに、お礼もかねて会報を届けてきました。ちょうど学生のテストの為にシュミレーターの整備をしてまして、見せてもらうことが出来ました。どちらかと言うと好きな世界なので、津村教授の説明と共に、また少し長居してしまいました。地区大会も津村

2024-25 年度ステファニー A. アーチック R I 会長 銚子 RC Email d2790@choshi-rotary.club



The Magic of Rotary

製作◇広報・会報委員会

H P <https://www.choshi-rotary.club>

東川祐太郎 大岩將道 須永清彦 林紀宏◇



教授も普段経験出来ない事も出来るので、これもロータリーなんだと、感謝です。

幹事報告

【週報拝受】八日市場RC

1. 国際大会R I 理事主催親善朝食会ご案内
 2. 会長エレクトラニングセミナーご案内
 3. 地区大会御礼
 4. 第48回RYLAセミナー参加募集案内 再々送
 5. 友誌3月号目次事前案内
- …ガバナー事務所
6. 2025-26年度ロータリー手帳お買い上げのお願い
- …一般社団法人ロータリーの友事務所



ニコニコBOX

◇宮内 龍雄会員



本日のクラブ協議会リーダーをつとめさせて頂きます。私がリーダーを努めるとは銚子ロータリーも人材が枯渇したのですかね～～～
よろしくお願い申し上げます。

会員の記念日

喜寿おめでとうございます！



阿天坊俊明会員(1月27日)

結婚記念日 飯島 良春会員(2月11日)

卓 話

日本の型「未来への贈り物」

やまとの心さきわい舎 代表 内野 明美様



皆様はじめまして。やまとの心さきわい舎代表の内野明美と申します。

この度は日出る国ニッポンを象徴するかのような土地、銚子ロータリークラブ様で卓話者としてお声がけいただきましたことに心より感謝申し上げます。

私は現在、やまとの心をお伝えする講師として活動しております。やまとの智慧をお伝えすることで、枝葉となるノウハウやテクニックではない、根っこの魂から輝く人材育成を願い企業研修や一般向けに講座を開催させていただいております。

今日は「やまとの心」を知っていただくことで、今日ここまで継承されてきた日常の型が先人からの「未来への贈り物」であることを知って頂ければと思っております。

さて皆様、「やまと心」とは何でしょうか。「八百万神」という言葉は聞かれたことがあるでしょうか。私はこのように提唱させていただいております。「やまとの心」とは「八百万神」のようにこの自然界の全ての物に神の霊（スピリット）が宿っているとして観る心、そしてその全ての命を活かそうとする心ではないでしょうか。万物に命を観て、万物の命を活かそうとする心。その心が全ての物への「敬意」の心を育み、全ての命に生かされていることへの「感謝」の心が育まれていくのです。「やまとの心」とは「敬意」と「感謝」、そして「祈り」なのです。

この敬意から生まれた言葉が「もったいない」です。命が生かし切れていない状態に出会った時に「あ～命が生かし切れていないよ、もったいない」という思いが溢れてきます。そして見えない存在や背景奥行きによって生かされていることを知っているからこそ生まれた言葉が「御陰様」です。「陰」に「御」と「様」を付けてどれだけ大切かを示して下さっています。

更に「おもてなし」という言葉。おもてなしの真

髓は表には無い、裏に在ると言うことです。おもてなしは一方通行のサービスではなく、奥行きを見つめ万物の命を敬い生かし合う愛の交流だと言うことなのです。

なんと美しい日本の心でしょうか。この「敬意」と「感謝」「祈り」から生まれたのが、今日ここまで継承されてきた日本の「型」です。日常の中に散りばめられているものばかりです。お辞儀や食事の作法や挨拶、玄関でのやりとり、季節の行事、神話、やまと言葉、日常の全ての型が敬意と感謝のやまとの心から生まれたものなのです。

今日はお辞儀について深めてみましょう。日本の挨拶は大切な頭頂部を初対面の方に差し出すお辞儀です。日本民族はなぜ神社参拝と同じように初対面の方に頭頂部を差し出すことができるのでしょうか。目の前の人に神と同じスピリットを見い出しているからではないでしょうか。お相手を信じ敬い、出逢いに感謝するこの意識から発信するのがお辞儀の本質です。その意識はお相手に必ず届き、また自分に戻ってきます。お互いを守り合っているのです。このことは量子力学でも実証されてきていることです。先人の意識の高さに驚かされます。お辞儀にはお互いを幸せにする「チカラ」があるのです。

これら全ての型が先人から受け継いだ財産です。「未来への贈り物」なのです。次世代に渡さなければなら ない先人から受け継いだ財産なのです。



【出席報告】

会員総数 33名 出席計算 32名

出席 23名 欠席 9名

出席率 71.88%

欠席：東君・林君・東川君・村田君・中村君
森田君・大里君・高橋君・吉原君



【M U】

2/15 危機管理セミナー 寺内君

【ニコニコ】

ニコニコ BOX	¥ 7,000	計	¥320,000
スモールコイン	¥ 2,200	計	¥ 35,405
米山 BOX	¥ —	計	¥ 28,998
希望の風	¥ —	計	¥175,900

次週（2月26日）プログラム

「TSUNAGU2790 について」

地区国際奉仕委員長 高田 新也様
(柏 RC)

お弁当：山水(ちらし)

The Four-Way Test

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

第5回クラブ協議会 13:40～



五大奉仕委員長による中間活動報告



リーダー総評
宮内パスト会長

マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ RI 会長エレクトが、
サンパウロ（ブラジル）サントアンドレ・RC 所属

2025-26 年度 RI 会長のメッセージ
「よいことのために手を取りあおう」 を発表
(UNITE FOR GOOD)



**よいことの
ために
手を取りあおう**

「地球上で最も有能なボランティアのチーム」を拡大する計画の概要を示し、成長、奉仕、つながりを大切にして「よいことのために手を取りあおう」と会員に呼びかけました。 (MYROTARY より)

